

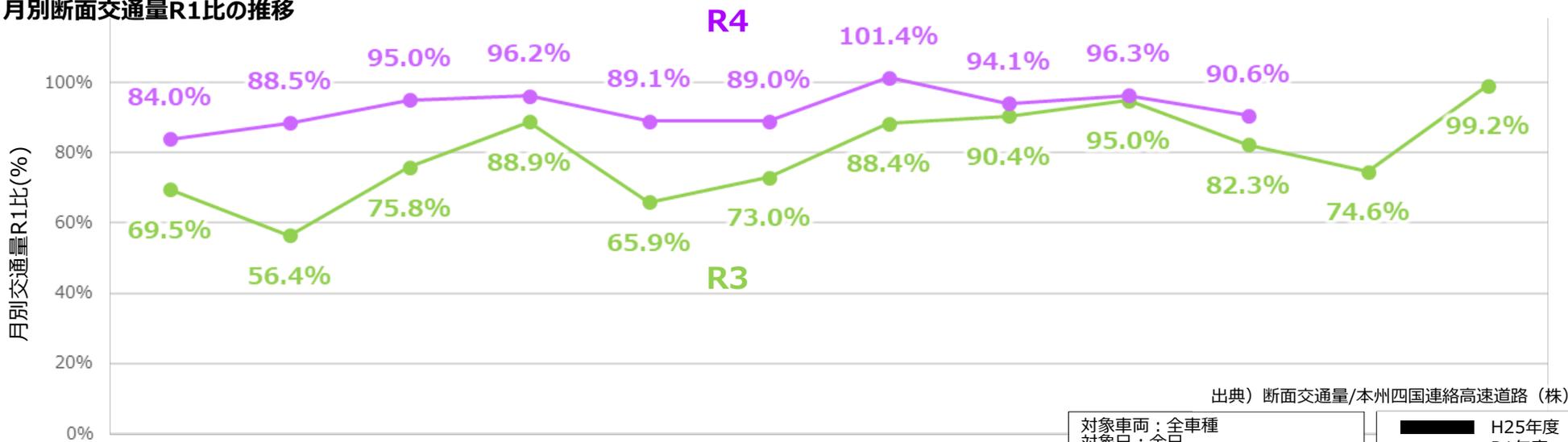
資 料 3

～環瀬戸内海地域における交通状況～

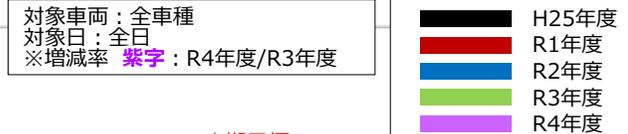
本四間交通量の月変動【県境3橋計】

○ R3年度はR元年度に比べ、緊急事態宣言の発出・解除等に伴い増減を繰り返したが、R4年4月以降はR元年度の状況に回復しつつある

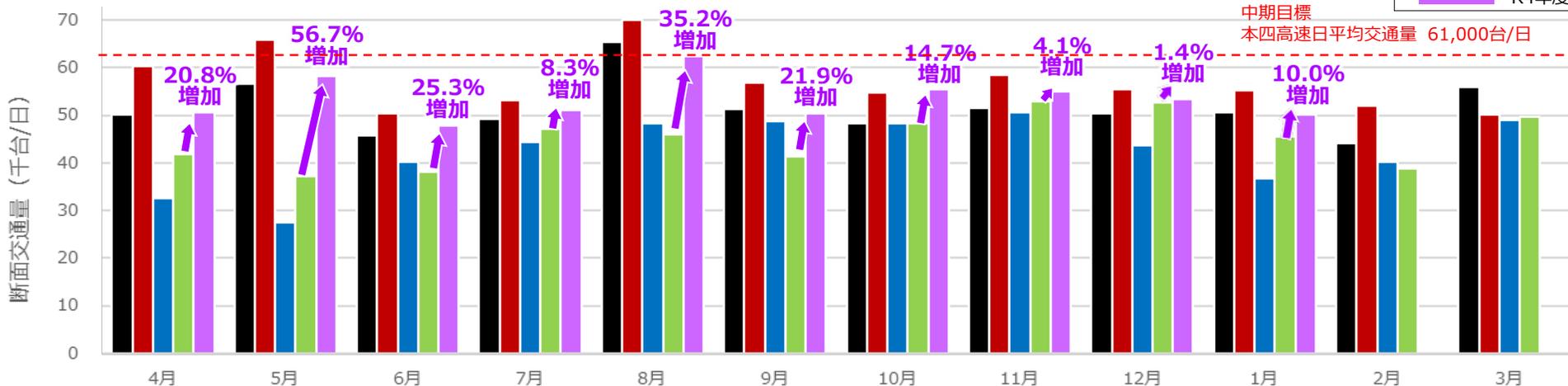
●月別断面交通量R1比の推移



出典) 断面交通量/本州四国連絡高速道路(株)

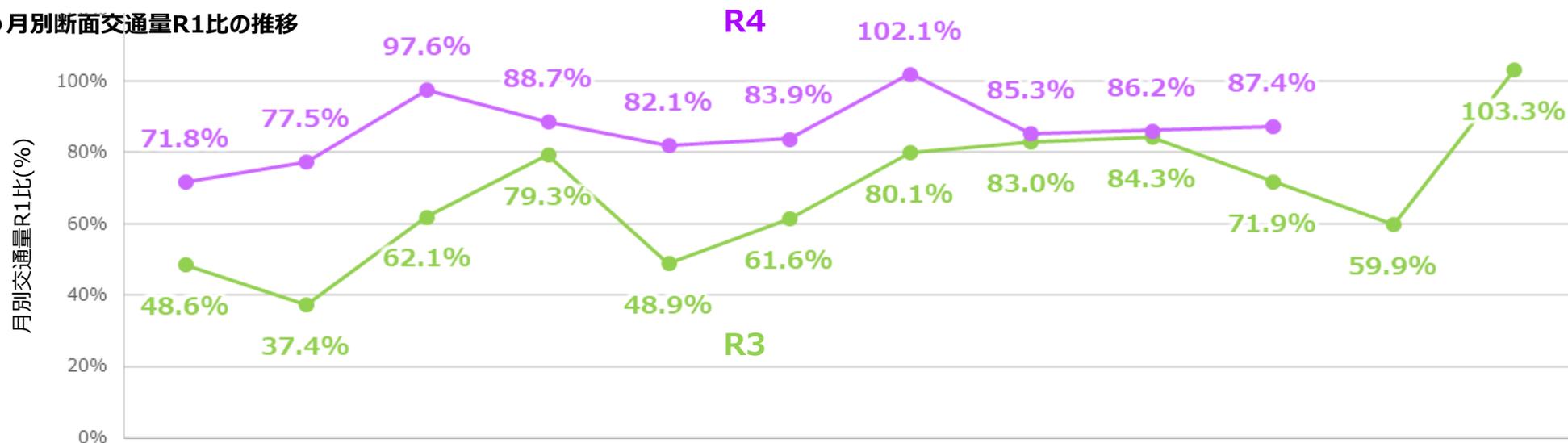


●月別断面交通量の推移



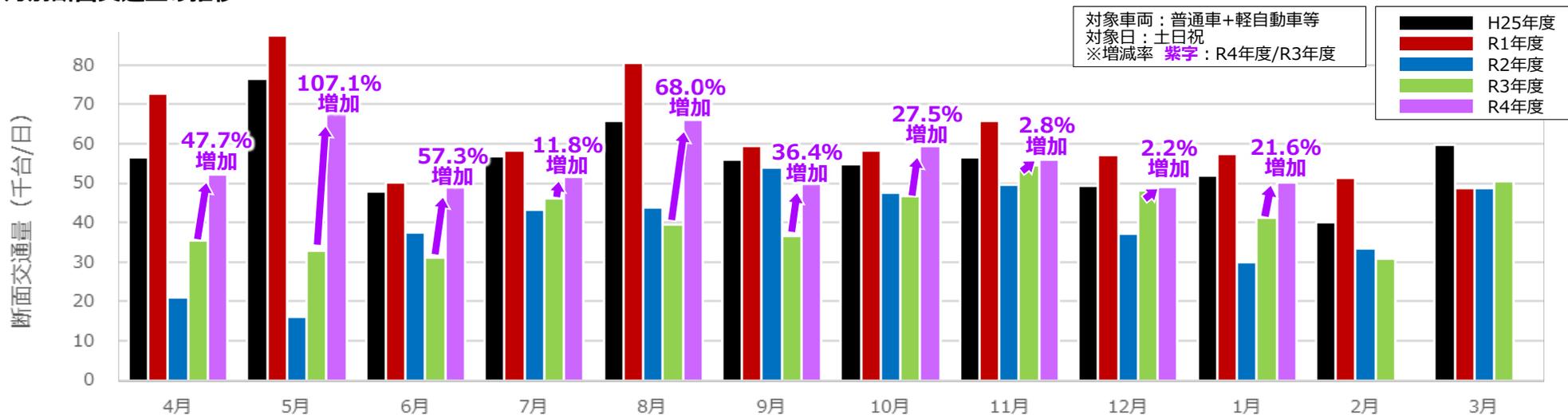
○ R3年度はR元年度に比べ、緊急事態宣言の発出・解除等に伴い増減を繰り返したが、R4年4月以降はR元年度の状況に回復しつつある

●月別断面交通量R1比の推移



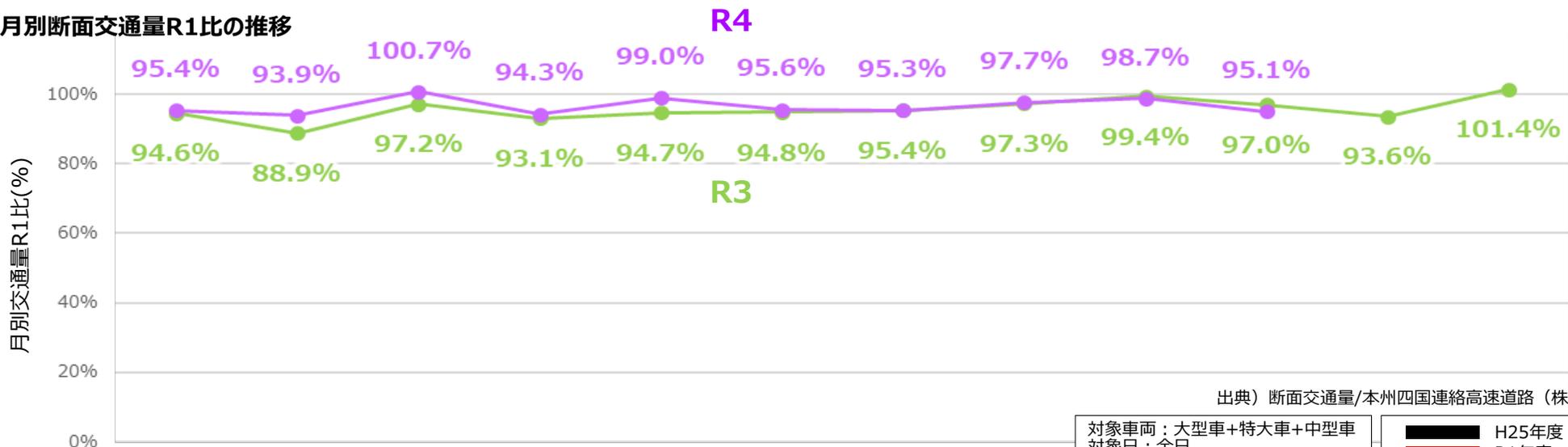
●月別断面交通量の推移

出典) 断面交通量/本州四国連絡高速道路(株)



○R3年度以降新型コロナウイルスの影響はほぼ受けておらず、R元年程度に回復

●月別断面交通量R1比の推移

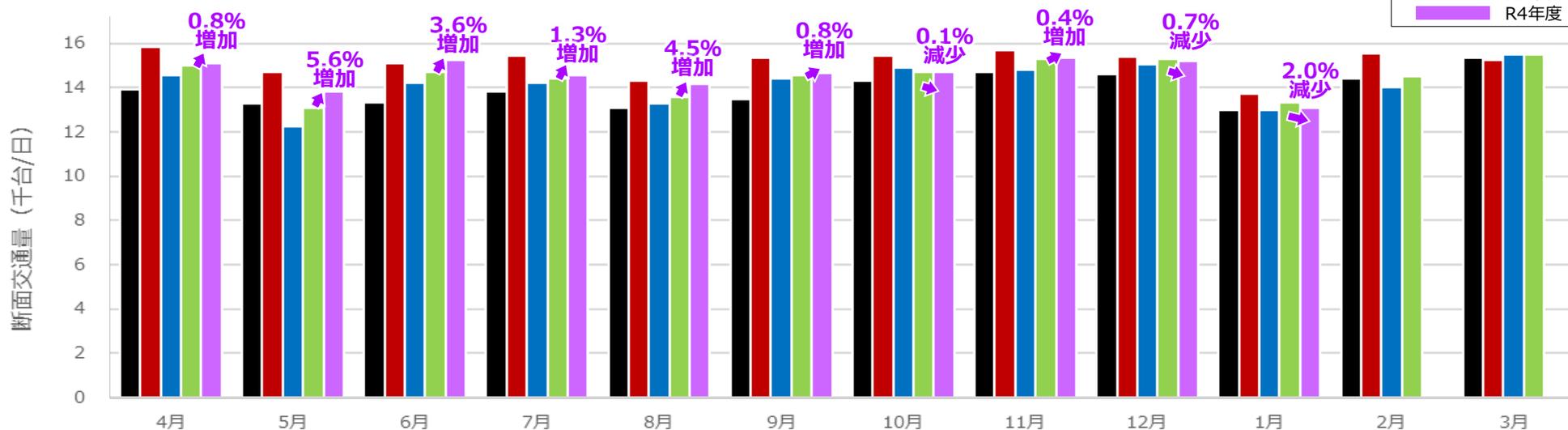


出典) 断面交通量/本州四国連絡高速道路(株)

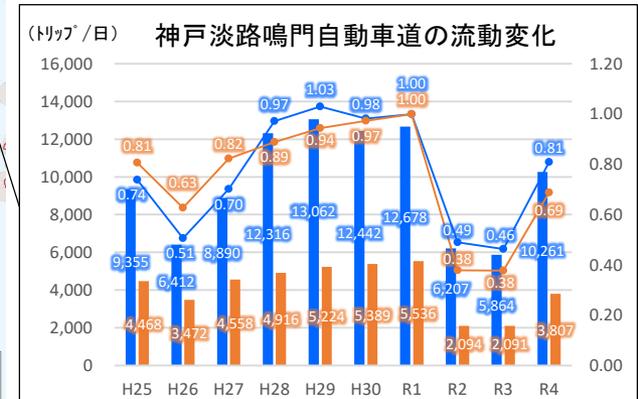
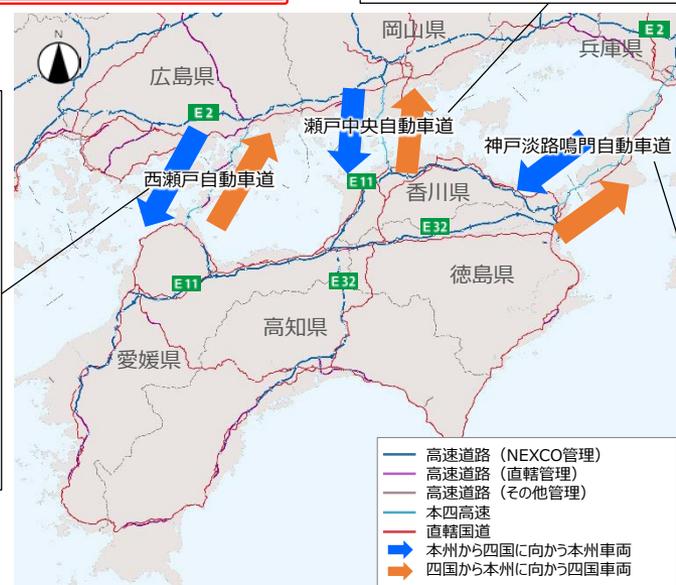
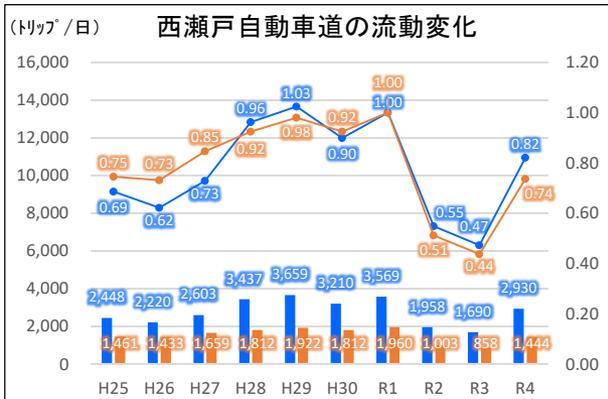
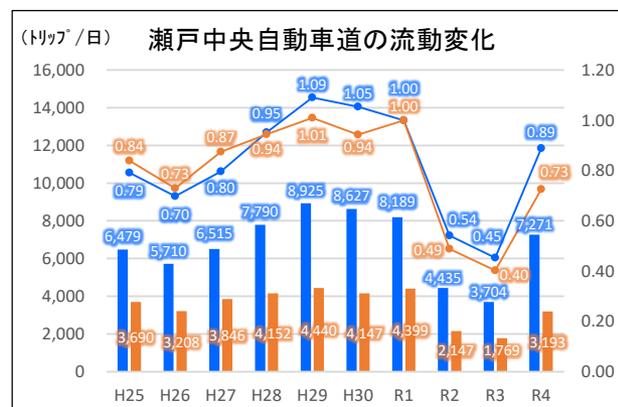
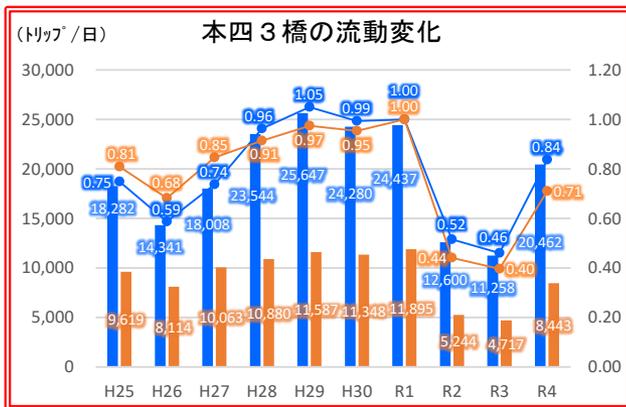
対象車両：大型車+特大車+中型車
対象日：全日
※増減率 紫字：R4年度/R3年度

■ H25年度
■ R1年度
■ R2年度
■ R3年度
■ R4年度

●月別断面交通量の推移

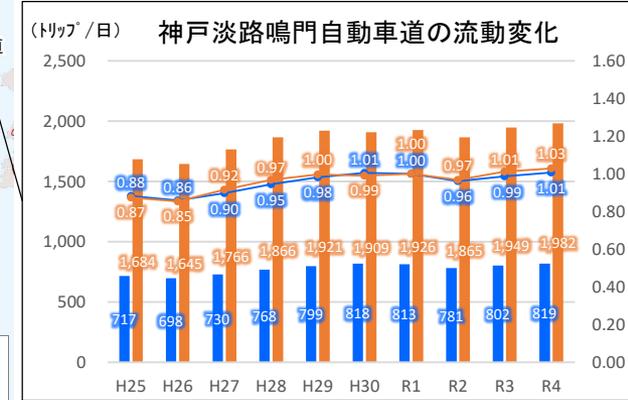
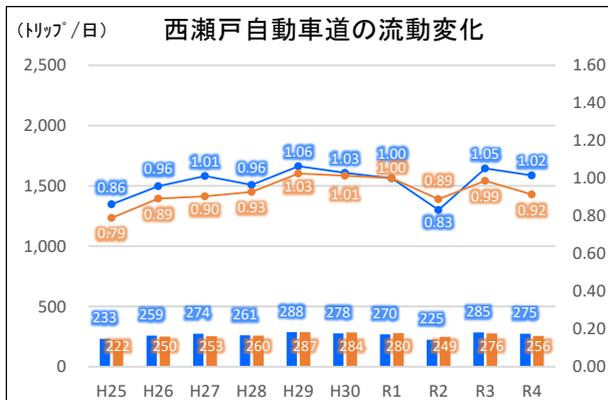
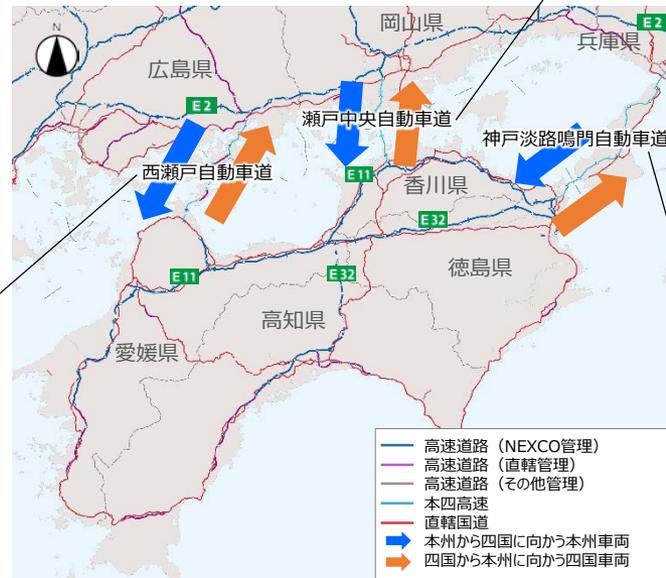
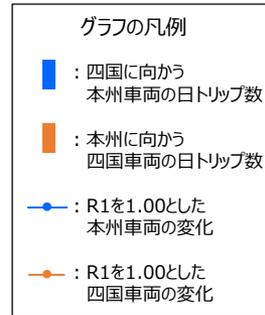
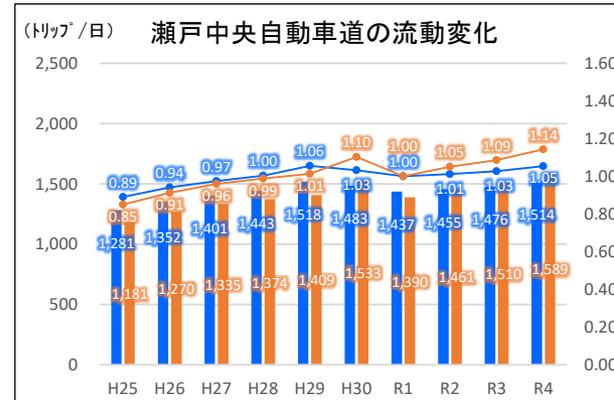
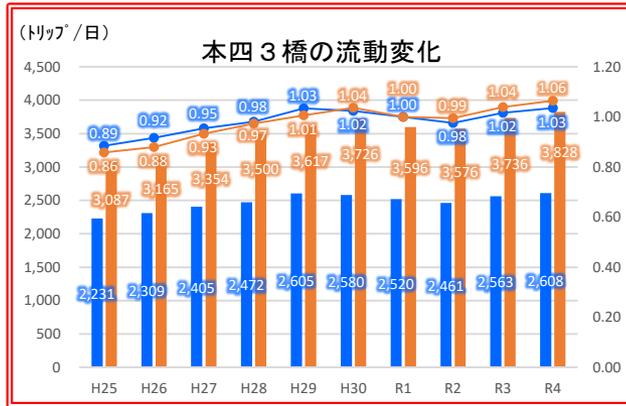


- 本州から四国に向かう**本州車両**、四国から本州に向かう**四国車両**ともにR1までは**増加**しており、本州から四国に向かう**本州車両の方が増加している割合が高い**
- コロナの影響を受けたR2以降は減少**しているが、R4は、**回復傾向**
- 四国から本州に向かう**四国車両の回復傾向が小さく**出ており、感染者数の多い都市部への警戒心などの影響が考えられる



※データはH25～R4の8月休日データ (ETCデータ/本州四国連絡高速道路株式会社) による
 ※対象車両は軽乗用車等 (乗用)、普通車 (乗用)
 ※本州車両は車籍地が四国以外の車両。四国車両は車籍地が四国内の車両
 ※左縦軸は8月休日の日平均トリップ数、右縦軸はR1を1.00とした変化率
 ※四捨五入の関係で各自自動車道のトリップの合計と本四3橋のトリップがあわない場合がある

- 本州から四国に向かう**本州車両**、四国から本州に向かう**四国車両**ともに**増加**
- 新型コロナウイルスの感染拡大**に伴い、一時増加傾向が鈍化するものの、**R2以降**は全体的に**増加傾向**であり影響は小さい



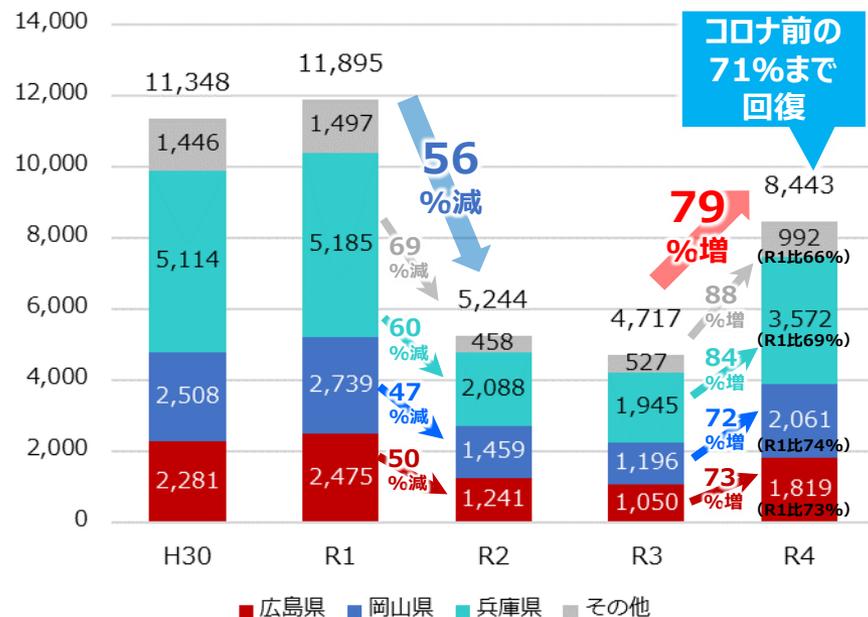
※データはH25～R4の8月全日データ (ETCデータ/本州四国連絡高速道路株式会社) による
 ※対象車両は大型車 (貨物) + 特大車 (貨物) + 中型車 (貨物)
 ※本州車両は車籍地が四国以外の車両。四国車両は車籍地が四国内の車両
 ※左縦軸は8月全日の日平均トリップ数、右縦軸はR1を1.00とした変化率
 ※四捨五入の関係で各自動車道のトリップの合計と本四3橋のトリップがあわない場合がある。

- 本四架橋を利用して本州へ渡った四国車両は、**コロナの影響を受けたR2以降は減少**しているが、R4は、**コロナ前のR1と比べると7割程度回復**
- R4の各県への移動割合は、**兵庫県:42%、岡山県:24%、広島県:22%、その他:12%**となっている

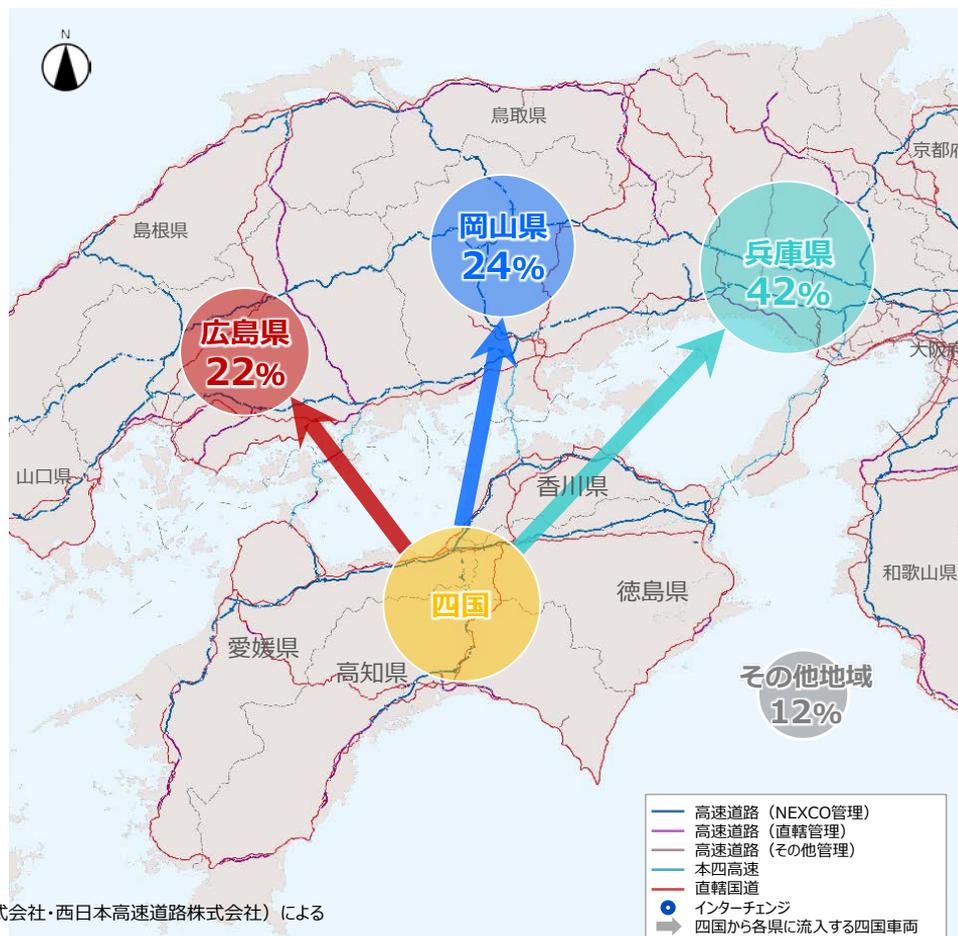
四国から兵庫県・岡山県・広島県方面への移動

◆各年8月の観光交通の推移

(トリップ/日)



◆令和4年8月の移動割合



※データはH30～R4の8月休日の軽自動車等(乗用)、普通車(乗用)(ETCデータ/本州四国連絡高速道路株式会社・西日本高速道路株式会社)による
 ※割合は、四国から兵庫県・岡山県・広島県に流出した四国内車両(車籍地にて四国内を判別)
 ※西瀬戸自動車道を利用した四国車両は、広島県で計上

- **新型コロナウイルス感染拡大**により、四国に向かう観光交通は**減少**し、R3はR1と比べると約**46%**
- R4は**行動制限の解除**により、**環瀬戸エリア**は約**85~88%**まで回復
- **全国的にも約84%**と**広範囲で回復傾向**

四国に向かう交通の日平均トリップ数
 対象車両：軽自動車等（乗用）、普通車（乗用）
 対象年月：R1、R2、R3、R4の8月休日
 車籍地を出発地とする
 ETCデータ/本州四国連絡高速道路株式会社

県名	R1年 日平均 トリップ数	R2年		R3年			R4年			
		日平均 トリップ数	増減数 対R1年	R1年比	日平均 トリップ数	増減数 対R1年	R1年比	日平均 トリップ数	増減数 対R1年	R1年比
兵庫県	5,496	3,173	-2,324	58%	2,943	-2,554	54%	4,656	-840	85%
岡山県	3,858	2,159	-1,699	56%	1,798	-2,061	47%	3,388	-471	88%
広島県	3,043	1,946	-1,098	64%	1,509	-1,535	50%	2,678	-365	88%
全国	24,437	12,600	-11,836	52%	11,258	-13,179	46%	20,462	-3,974	84%

R1年8月

R2年8月

R3年8月

R4年8月

R1を100とした比率 (%)

- 120%以上
- 110%~120%未満
- 100%~110%未満
- 90%~100%未満
- 80%~90%未満
- 70%~80%未満
- 60%~70%未満
- 50%~60%未満
- 50%未満

新型コロナウイルス
 感染拡大（第2波）
 により全国的に減少し、
 特に関東・中部地方からの流入
 が大きく減少

緊急事態宣言等の
 発令（第5波）に
 より更に全国で大き
 く減少

行動制限の解除
 により、全国的に
 広範囲で8割以上
 回復



- 新型コロナウイルス感染拡大により、四国に向かう物流交通はわずかに減少し、R2はR1と比べると約98%
- R3以降は全国的に増加に転じており、R4は近隣の環瀬戸エリアにおいてさらに増加

四国に向かう交通の日平均トリップ数
 対象車両：大型車(貨物)+特大車(貨物)+中型車(貨物)
 対象年月：R1、R2、R3、R4の8月全日
 車籍地を出発地とする
 ETCデータ/本州四国連絡高速道路株式会社

県名	R1年 日平均 トリップ数	R2年		R3年			R4年			
		日平均 トリップ数	増減数 対R1年	R1年比	日平均 トリップ数	増減数 対R1年	R1年比	日平均 トリップ数	増減数 対R1年	R1年比
兵庫県	408	403	-5	99%	416	8	102%	427	18	105%
岡山県	803	804	1	100%	816	13	102%	836	33	104%
広島県	318	280	-38	88%	319	1	100%	331	14	104%
全国	2,520	2,461	-59	98%	2,563	43	102%	2,608	88	103%

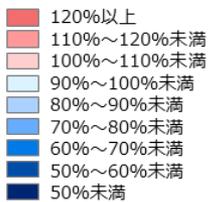
R1年8月

R2年8月

R3年8月

R4年8月

R1を100とした比率 (%)



新型コロナウイルス
 感染拡大後、初め
 ての8月で全国的
 に微減

緊急事態宣言等
 発令中も全国的
 に増加傾向

行動制限の解除
 後も環瀬戸エリ
 アを含む全国で
 増加傾向

四国地域

四国地域

四国地域

四国地域